

早稲田大学英文学会・英語英文学会 2016 年度合同大会御案内

日時：2016 年 11 月 26 日 (土) 13 時 00 分より

会場：早稲田大学早稲田キャンパス 14 号館・16 号館

I 受付開始 12:30～ (16 号館 605 教室) ※発表者の方は、発表教室に向かう前に受付をお済ませください。(フロア図①参照)

II 研究発表 13:00～15:15 ※発表教室ごとに開始時間が異なります。

第一発表室 英語教育 (1) (16 号館 606 教室)

(*発表①13:35～ ②14:10～ ③14:45～) *発表開始 13:35～

1. Teaching Communication Strategies in Japanese Junior High School EFL Classrooms: The Use of Paraphrasing and Guessing Strategies
教育学研究科 修士1年 中道 康晴
2. Effects of Visually-Supported Instruction on False Beginners' Vocabulary Learning
教育学研究科 修士2年 伊藤 三和子
3. The Effect of Different Types of Recall on the Learning and Retention of the Content and the Vocabulary Item
教育学研究科 修士2年 安田 明弘

第二発表室 英語教育 (2) (16 号館 607 教室)

(*発表①13:35～ ②14:10～ ③14:45～) *発表開始 13:35～

1. The Effect of Explicit Phonetic Instruction on Japanese Learners of English in EFL Setting
教育学研究科 修士2年 北野 功祐
2. The Effect of Communicative Language Teaching and the Audio-lingual Method: A Study of Japanese High School Students' Use of Target Grammatical Items
教育学研究科 修士2年 須能 麻衣花
3. The Impact of University Entrance Examinations on English Use in University Life in Japan: A Case Study
教育学研究科 博士1年 太原 達朗

第三発表室 英語教育 (3) (16 号館 608 教室)

(発表①13:00～ ②13:35～ ③14:10～ ④14:45～)

1. Qualitative Investigation Into Trajectory of Emotion Through Transformational Advising in Second Language: From Sociocultural Perspective
教育学研究科 修士1年 守屋 亮
2. Can-Do リストの自己評価の効果に関する一考察
教育学研究科 研究生 小林 潤子
3. Which Linguistic Features Respectively Contribute to Intelligibility and Comprehensibility?
教育学研究科 修士1年 工藤 秀平
4. 対話を軸とした英語のアウトプット活動の教育実践と学生の変容に関する一考察
宮崎大学工学部 国際教育センター 川崎 典子

第四発表室 英文学 (1) (16 号館 701 教室)

(発表①13:00～ ②13:35～ ③14:10～)

1. The Mechanism Working in *Rebecca*: Who is the Protagonist?
文学研究科 修士1年 熊田 のぞみ
2. Bloomsbury, the Crescent Moon Society, and the Growth of Modernism in China
文学研究科 修士1年 庄 卉琳
3. "The Mapped Life" における「姪」の表象
文学研究科 修士1年 市川 亜梨沙

第五発表室 英文学 (2) (16 号館 702 教室)

(発表①13:00～ ②13:35～ ③14:10～ ④14:45～)

1. T. S. エリオット初期詩作品における都市表象「前奏曲集」及び「風吹く夜の狂想曲」に見る語り手のフラヌールの自我
文学研究科 修士1年 坂元 美樹也
2. ヒーニーの "Digging" における儀式
文学研究科 修士3年 山本 宏美
3. 『ナルニア国物語』における「移動」
文学研究科 修士1年 加藤 佐和子
4. ウェミックが示すアイロニー —『大いなる遺産』再読—
文学研究科 博士4年 杉田 貴瑞

第六発表室 英米文学 (16 号館 703 教室)

(発表①13:00～ ②13:35～ ③14:10～)

1. リチャードの自己信頼—リチャード・ライトの自伝的小説『ブラック・ボーイ』を中心に—
教育学研究科 修士1年 成田 早織
2. Quit Protesting: Insights from Flynne Fisher's *Nonchalance*
教育学研究科 修士1年 森下 二郎
3. The Metaphor of Death in the Movie *Pan*
文学研究科 修士1年 高 甜

第七発表室 学部生の部 (1) (16 号館 705 教室)

(発表①13:00～ ②13:20～ ③13:40～ ④14:00～ ⑤14:20～)

1. Batman は正義のヒーローか—正義と悪の揺らぎと現代のヒーロー像
教育学部 英語英文学科 4年 櫻井 耀 (石原ゼミ)
2. 「老水夫の歌」における One Life の思想
教育学部 英語英文学科 4年 喜田 隼人 (西山ゼミ)
3. 吉本ばなな『キッチン』の翻訳研究
教育学部 英語英文学科 5年 藤田 実沙恵 (松坂ゼミ)
4. 日本の EFL 環境における学習者意欲減退要因の考察—大学生を対象とした質問紙調査をもとにして—
教育学部 英語英文学科 4年 神原 峻介 (杉田ゼミ)
5. 単語獲得におけるリーディングの効果
教育学部 英語英文学科 4年 片桐 あゆみ (原田ゼミ)

第八発表室 学部生の部 (2) (16 号館 708 教室)

(発表①13:00～ ②13:20～ ③13:40～ ④14:00～)

1. TED プレゼンテーションのトーン分析
教育学部 英語英文学科 5年 細田 朗 (吉田ゼミ)
2. 航空管制官とパイロット間の通信においてミスコミュニケーションを誘発する要因とその対処法について
教育学部 英語英文学科 4年 菊池 美帆 (原田ゼミ)
3. The Possibility of Corpus-Integrated Teaching and How to Remove Obstacles to It
教育学部 英語英文学科 4年 湯野 雅士 (澤木ゼミ)
4. The Most Effective Teaching Method for Foreign Languages at Junior High School: Based on Research in Saitama Prefecture
教育学部 英語英文学科 4年 塩原 美紀 (松坂ゼミ)

III 総会 15:40～15:55

英語英文学会 (教育・総合科学学術院)

総会会場：14 号館 101 教室

英文学会 (文学学術院)

総会会場：14 号館 102 教室

挨拶：英語英文学会会長 石原 剛氏
司会：英語英文学会幹事 杉田 麻哉氏
挨拶：英文学会会長 大島 一彦氏
司会：英文学会幹事 榎木 伸明氏

IV 講演 16:00～17:30 会場：14 号館 101 教室 (フロア図②参照)

講師：吉田 研作氏 (上智大学 特別招聘教授)

演目：「日本の英語教育が目指すもの」

司会：久野 正和氏 (教育・総合科学学術院 教授)

V 閉会の辞 17:30 英語英文学会会長 石原 剛氏

VI 懇親会 18:10～20:10 会場：染谷記念国際会館 (地図③参照)

会費：専任教員 6000 円，一般 3000 円，院生 2000 円，学部生 1000 円，発表者 無料